

○ 第一三共ヘルスケア株式会社

2022年3月3日(木)

各 位

鎮痛消炎シップのパイオニアブランドから11年ぶりの新製品

「パテックス®うすぴたシップEX」を新発売

発売日:2022年3月10日(木)

第一三共ヘルスケア株式会社(本社:東京都中央区、社長:吉田勝彦)は、鎮痛消炎シップのパイオニア ブランド「パテックス」から、11年ぶりとなる新製品「パテックスうすびたシップEX」(OTC医薬品: 第3類医薬品)を本年3月10日(木)に新発売します。



このたび発売する「パテックスうすぴたシップEX」は、膏体の厚さが0.9mmと超薄型で、肌に密着し てはがれにくく、心地よい冷感の鎮痛消炎シップ剤です。また、パテックスうすぴたシップシリーズ初となる ベージュ色で、貼っていても目立ちにくく、無臭性で臭いも気になりません。

一般的な白色の膏体ではなく、透明な膏体を新たに開発し、ベージュ色の不織布を採用したことで目立ち にくいシップを実現しました。

〔製品特長〕

- ◎ 無臭性・無香料で、シップ特有のにおいが気になりません。
- ◎ 貼っていても目立たないベージュ色です。
- ◎ 超薄型で肌に密着してはがれにくい冷感シップです。

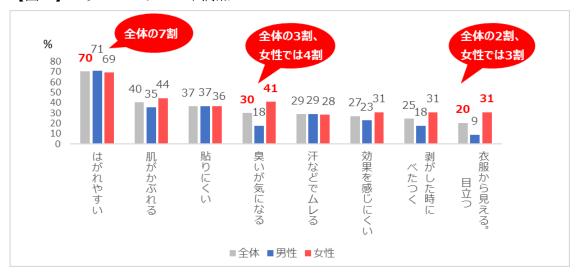
1. 発売の背景

当社がシップを使用する生活者を対象に、悩み、不満点について調査 *1 したところ、7割が「はがれやすい」、3割が「臭いが気になる」、2割が「衣服の上から見える、目立つ」と回答しました【図1】。

特に女性において臭いや目立つことへの不満が多く、これらを解消することはシップを使用する方にとってメリットが大きいと考えました。

*1 2020年9月 第一三共ヘルスケア調べ n=167 (男性79名、女性88名)

【図1】シップユーザーの不満点



2. 「パテックス」ブランドについて

1966年に誕生したパテックス。発売当時、ガーゼに練り薬を塗って患部に貼りつけることが一般的だった中、シップ剤として成形されたものは使い勝手が良く、画期的なものでした。

ブランド名は、不織布に薬効成分を含む膏体を塗布し、成形していることから、パテ (=ペースト) に由来しています。

2009年にはOTC医薬品として最薄*2の「パテックスうすぴたシップ」を発売するなど、50年以上にわたり多くの生活者に愛されています。



「パテックス」 1966年発売

*2 OTC医薬品パップ剤(サイズ10cm×14cm)として

製品概要

製品名	「パテックス®うすぴたシップEX」		
分類	OTC医薬品(第3類医薬品)		
包装・価格	<包装>		
成分・分量	膏体100g中 成分 分量 はたらき		
	サリチル酸グリコール	2 g	
	アルニカチンキ	1 m L (原生薬として 0.2 g 相当)	炎症をおさえ、痛みをやわらげます。
効能・効果	肩こり、腰痛、筋肉痛、筋肉疲労、関節痛、打撲、捻挫、しもやけ		

くご参考>

第一三共ヘルスケアについて

第一三共ヘルスケアは、第一三共グループ*3の企業理念にある「多様な医療ニーズに応える医薬品を 提供する」という考えのもと、生活者自ら選択し、購入できるOTC医薬品の事業を展開しています。

現在、OTC医薬品にとどまらず、スキンケアやオーラルケアへと事業領域を拡張し、コーポレートスローガン「Fit for You 健やかなライフスタイルをつくるパートナーへ」を掲げ、その実現に向けて取り組んでいます。

こうした事業を通じて、自分自身で健康を守り対処する「セルフケア」を推進し、誰もがより健康で 美しくあり続けることのできる社会の実現に貢献します。

*3 第一三共グループは、イノベーティブ医薬品(新薬)・ジェネリック医薬品・ワクチン・OTC医薬品の事業を展開しています。